

5000万署名と 地域集会からはじまり 日刊労働千葉



85. 11. 7

No. 2083

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
(鉄電)二九三五六・(公衆)〇四七三(22)七二〇七

ストへ！ 全力回転でGO

五千万署名運動は、県内において、動労千葉・国労を先頭とするガンバリの中で急速に拡大・進行している。組織内においてもすでに目標の八〇%、七〇%をこえる支部が続出するなど取り組みが急進転している。十一月末スト決起体制と結合し、全組合員総決起で「五千万人署名」完全達成へさらに奮闘しよう。

「一人百名達成」へ着々と前進

十月十三日からはじまつた五千万人署名は、全支部で取り組みが進んでいるが、現時点においては、おおむね外周支部が先行している。木更津支部では目標の八〇%、館山・勝浦でも七〇%をこえ、成田・銚子でも三〇%をこえるなど急速に取り組みが進んでいる。他の支部においても着々と成果が報告されてきている。

本部は、十一月末ストまでに「組合員一人百名」の目標の達成を呼びかけたがこの間の事態は、これが全く可能であることを示している。

全組合員が、自分の知人・友人・親せきを当り切り、さらに各地区推進委（地区労）の統一行動に積極的に参加することにより、断固目標を貫徹しよう。

「スト決起」の旗鮮明に、 地域集会の成功をかちとろう

五千万人署名運動と共に取り組んでいた各支部主催の「分割・民営化」阻止の地域集会は、各地で大きな反響を呼び出している。

職場・生産点からの怒り決起！十一月末ストライキをかける動労千葉に注目がそそがれ、それが五千万人署名運動と結びつく結果となり、各支部に対し、地区労や国労をはじめ、各労組が参加を申し出るなど、これ自体が一つの運動となりはじめている。

全組合員が、ストライキ方針に自信と

確信を深め、地域集会をはじめとした第一次統一行動の貫徹に向けつき進もう。

「民営化賛成」「民社・公明との共闘」を叫んで闘いに敵対する動労革マルを許すな！

「分割・民営化」賛成をかかげる動労「本部」革マルは、各地で五千万人署名への敵対を開始している。

東京では、「民営」反対を下ろせ」と電通と共に要求し、国労・自治労をはじめとする労組の運動を阻害し、未だに統一的な署名用紙もつくれない事態をつくり出し、自らは全くやらないという裏切りを行っている。

動労千葉は、もちろん署名運動だけの中曾根の攻撃に勝てるとは考えていない。しかし、決定したことを貫徹できぬようでは中曾根に完全にナメ切られ、さらには攻撃をひきだすだけである。

われわれは、動労「本部」革マルの敵対を粉碎し、ストライキ体制を軸に、五千万署名貫徹へ断固進撃する。

11・17スト突入宣言集会を圧倒的にかちとり、いざ決戦ストへ。

千葉地域集会

日時—十一月十三日（水）十八時

場所—千葉県教育会館七階

主催—動労千葉幕張支部

千葉運転区支部

講演—中野洋

「国鉄『分割・民営化』とは」



全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！